

福祉だより

かけはし

2024.10.15

第92号

発行 社会福祉法人
川西町社会福祉協議会

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松2918-2
TEL 0238-46-3040

川西町社会福祉協議会ホームページ
<http://www5.omn.ne.jp/~kawanishi/>



facebook



この広報紙は、共同募金の
配分金で製作しました。



支えあう
ココロ、
未来へ。

今年の共同募金運動は「つながりをたやさない社会づくり～
あなたは一人じゃない～」を全国共通テーマに掲げて福祉を進
めるための募金運動を展開します。

赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障がいがある人、子供
たちなどに対するさまざまな地域福祉活動を支える「じぶんの
町を良くするしくみ。」です。みなさまのあたたかいご支援を
どうぞよろしくお願いいたします。

初音ミク
HATSUNE MIRU

Art by さざなみ © CFM www.piapro.net piapro

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金にご協力よろしくお願いいたします。 www.akaihane.or.jp 赤い羽根 検索

Art by さざなみ © Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



一般募金

目標額 **286万6千円**

「赤い羽根共同募金」は、民間の社会福祉活動を盛んにするために、国民の助け合い運動として昭和22（1947）年に誕生した全国的な運動です。本会では川西町民のみなさんから寄せられる「一般募金」を地域福祉事業に活用させていただきます。活動の一部を紹介します。

歳末たすけあい募金

目標額 **190万円**

「歳末たすけあい募金」は、新たな年を迎える年末の時期に、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりへの幅広い理解と参加を得るものです。川西町民のみなさんから寄せられた募金は、地域で支援等を必要とする方々に配分いたします。

高齢者福祉のために

■敬老会への助成



障がい者福祉のために

■就労継続支援B型「たんぼぼ」とのクリスマス会



地域福祉のために

- 各地区ボランティア会の育成
- ボランティアサークルの助成
- 子どもの居場所づくりサポートセンター運営



子育て・青少年福祉のために

■子育てサークル、子供会への助成
■学生ボランティアの育成、福祉教育



広報活動のために

- 福祉座談会の開催
- 福祉だより「かけはし」の発行

ありがとうメッセージ

東沢地区交流センター

皆さんから温かいご協力を頂く赤い羽根共同募金の配分金で、毎年男の料理教室を行っています。今年も地元「夢工房(みぞ漬け)」の方に講師をお願いし、献立を立てていただいて、家に帰ってからも作れる料理と栄養バランスをコンセプトに5品目を作りました。具沢山野菜のおかず味噌汁やご飯がすすむ鶏モモ肉のビール煮など参加者で協力して調理したところです。何よりも皆でご飯を食べるのが一番楽しそうでした。

皆様のご協力で毎年楽しい教室を実施できること、大変感謝申し上げます。



みなさんから寄せられた募金は山形県内の施設、福祉車両、学童保育所の支援などにも役立てられています。また、大規模災害が起こった場合に備えて募金額の一部を積み立てています。

のびのびクラブでは皆さんからご協力いただいた赤い羽根共同募金の配分金で、プリンターを購入することができました。おたよりや会議資料など効率的に作成できるようになりました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

クリアファイル・缶バッジプレゼント

川西町社会福祉協議会の募金箱へ、500円以上の募金にご協力いただいた方へのお礼の気持ちを込めて「モンテディオ山形」コラボグッズ、また熊本市共同募金会様から頂戴した「夏目友人帳」の缶バッジを一個進呈いたします。数に限りがございます。皆様のご協力をお願いいたします。



一人暮らし 老人宅電気保守 無料 点検活動を行います

米沢電気工事協同組合青年部会の皆さんが、一人暮らしのお年寄りの方を対象に電気設備の無料点検を行います。



日時	令和6年11月8日(金)午後2時から4時30分
点検項目	配電器具等の取付状態の点検、取替え 漏電ブレーカー設置の有無、テストボタンによる機能点検 安全ヒューズ点検 照明器具の不点箇所の有無、取替え（ランプ及びグローランプ） 簡単な清掃

件数は8件です。ご家族等の立ち会いが必要になります。10月23日(水)までに下記問合せ先へお申し込み下さい。

【問合せ先】川西町社会福祉協議会 ☎46-3040

2年前のありがとうを、今… 災害ボランティア活動をおこないました

7月25日からの豪雨災害により県内各地で甚大な被害が発生しました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。川西町社会福祉協議会では「山形県・市町村社会福祉協議会災害時相互支援に関する協定」に基づき、酒田市災害ボランティアセンターにて運営支援をおこないました。

令和4年8月3日の豪雨災害で被災経験のある川西町。当時、川西町災害ボランティアセンターに運営支援で駆けつけて下さった市町村社協の皆さんと、2年ぶりの再会となりました。酒田市での活動期間は8月10日～13日の4日間の予定でしたが、台風の影響で12日は活動休止となりました。



川西町社協から支援物資として
熱中症対策グッズをお届け



被災世帯へ電話をかけて
ボランティア派遣の調整

8月24日(土)は酒田市で災害ボランティア活動をおこないました。町民6名が参加し、3世帯を訪問しました。被災された家屋の泥かき、清掃、ごみの分別などをおこないました。



被災前より綺麗にしよう！と念入りに掃除



活動後、災害ボランティアセンターにて

皆さんは「泥を見ずに人を見よ」という言葉を聞いたことがありますか？

「泥かき等は被災者の生活再建の一手段に過ぎず、被災者に寄り添った支援が大切である」という意味です。つまり、私達ボランティアは泥を綺麗にすることばかりに気を取られるのではなく、被災者の健康状態や精神的な部分にも目を向け、世間話でコミュニケーションを取ったり、心配なことがあれば地元の社会福祉協議会や行政に繋げるなど、これから先の被災者の生活を想像しながら活動することが大切なのです。

この日お伺いした一人暮らしの高齢女性は、ボランティアとの会話を楽しみ、時折声を出して笑っていました。この先どうなるのか分からない不安な気持ちが、ほんの一瞬でも穏やかになれたのであれば、私達が災害ボランティアに参加した意味があったのかなと思います。

フードバンク 食品・生活用品の寄付にご協力ください



ご家庭や職場等で余っている食品等はありませんか？
お中元やお歳暮にいただいた不要なもの。安売りやまとめ買いで買いすぎてしまったものなど少量でも結構です。ご寄付ください。
ご協力いただきました食品等は、生活に困っている方で支援を必要としている方々に提供します。ご協力よろしくお願いたします。

ご協力いただきたい食品・生活用品

① 食品 米、保存食品(乾麺、缶詰、瓶詰め等)、調味料、インスタント・レトルト食品

② 生活用品 洗剤、トイレトペーパー

注意事項

米は収穫が6年産、5年産のもの。食品は、未開封で賞味期限が2ヶ月以上あるもの、常温保存ができるもの等の注意事項があります。詳細は川西町社会福祉協議会へお問い合わせください。

問合せ／川西町社会福祉協議会 ☎46-3040